



「開院5周年を迎えました！」

2025年5月1日に、オギジビは開院5周年を迎えました。コロナ禍で始めた耳鼻咽喉科クリニックですが、ここまで順調に継続することができたのは、皆様のおかげです。いつもありがとうございます。現在は、医師1名、言語聴覚士3名、看護師2名、事務/診察補助スタッフ7名の、総勢13名で運営しています。まだまだ至らぬ点多いと思いますが、引き続きのご愛顧をよろしくお願いいたします。

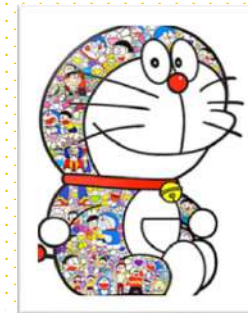
オギジビの特徴として、街のクリニックとしての一般的な耳鼻咽喉科科診療のほかに、難聴の方の聴覚管理や補聴器フィッティングなど、専門的な難聴診療を行っています。また、就学前のお子さんの言語発達遅滞や構音障害に対する言語聴覚士による訓練も行っています。これらについて詳しい説明をご希望の場合は、診察時に医師に伝えてください。

開院当初、小児と高齢の患者さんが多くなるのではないかと想定していましたが、しかし診療を続けていると、30代40代の働き盛りの方の受診が多いことがわかりました。そのため、時間帯予約制を導入したり、アプリを利用したクレジットカード決済取り入れることで、なるべく待ち時間を短くしようと試みています。毎日100人を超える患者さんがいらっしゃるので、どうしても待ち時間が発生してしましますが、これからなるべく効率よく診療できるように工夫を続けていきたいと思っています。みなさんの健康のためにできること、辛い症状を改善するためにできることについても、勉強をつづけていきます。引き続きよろしくお願いいたします。



オギジビ豆知識

今年度はこちらのコーナーで院内に展示している絵画作品について解説していきます



「毎日大変だよ、のび太くん」
作：村上隆/藤子F不二雄

日本を代表する現代アート作家の村上隆氏がドラえもんコラボレーションしたシリーズの一作品です。限定300部のオフセット印刷版です。診察室に飾ってありますが、子供達も大人の皆さんも、とても楽しんで見てくれます。大きいドラえもんの中に、たくさんのドラえもんキャラクターと、村上隆氏の代名詞でもあるフラワーさんがひしめきあっている、とても楽しい作品です。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介します。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。